

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円～/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <http://www.cornerstone.or.jp>



お誕生日会を行いました。まるで兄弟のように、一緒に成長して来た4月生まれの子(C写真右)とN(左) (カンボジア)

### 【ご報告とお願い】

日頃の皆様のご支援を誠にお礼申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大について政府より「緊急事態宣言」が発令され、礎の石孤児院でも在宅ワークの対応に切り替えております。月刊ニュースレターについて、来月号から一時、紙面での発送をお休みとさせていただく事となりました。誠に、勝手ながら申し訳ございません。礎の石HPのトップ画面にニュースレターの記事を掲載させていただきますので、再開するまで、そちらをご覧くださいませよう、お願い申し上げます。ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

皆さまの尊い御支援、御協力本当にありがとうございます。

今この原稿を執筆している現在、コロナウイルスの問題はとどまることを知らず、世界中のあらゆる国々で猛威を振るっております。

4月は総会に向けての理事会が行われる予定でしたが、延期となりました。5月の総会はなんとか行いたいと思うも、予断は許さない状況です。

ただ、私どもの海外の孤児院では、コロナウイルスの感染者は出ておらず、今の所ホッとしております。

しかし、コロナウイルスの影響により世界の経済は大きく揺るがされております。そのためか、私ども孤児院の経済も急に厳しくなり、孤児院の運営に大きな影響が出てきている状況です。なんとか、各孤児院の運営費だけでもきちんと送ってあげたいと思っておりますが、それすらも厳しくなっているのが現状です。

日本の経済全体が厳しい状況の中、非常に心苦しいのですが、何卒皆さまの御支援、御協力をよろしくお願い致します。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チヨムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。カンボジアでの新型コロナウイルス感染者数も、増加してきております。在カンボジア日本大使館から、感染状況などの情報を随時メールで送って下さるので大変助かっています。4月13日～16日はカンボジアの正月ですが、その前の週に今年の正月を延期するという政府からの発表がありました。またその週末には、カンボジア国内の移動制限が1週間実施されることになりました。延期になっても例年通り正月に帰郷する人達が多い為だと思われま。子ども達の数人は、感染症や他の病気がある為、定期的に検査を受けに病院に通院しなければなりません。以前と違い、病院を受診するのにも緊張が走りますが、現在のところ、必要な助けを受けることが出来ています。皆様のご支援の中で、孤児院内での子ども達の生活、健康が継続して守られていますことを心から感謝しています。皆様の上に神様の祝福とご健康の守りが日々ありますように、また新型コロナウイルスが1日も早く終息することを心から祈り願っています。



学校が休みなので、孤児院内でスタッフと共に学ぶ子ども達

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

新型コロナウイルスがフィリピンそして世界の人々の生活を変化させています。フィリピンでは外出禁止令によって仕事に行かれない人々はもちろん、学生たちも例外ではありません。卒業式は中止となり、新学期は6月から始まりですが、少なくとも7月まではオンライン授業になる可能性があります。しかし自宅にPCが無い生徒や、特に山岳部ではインターネット接続出来る環境が無い生徒も多いフィリピンでは、それはほぼ不可能です。新学期スタートまでに事態が収束し、学校で授業を受けられるように願うばかりです。今年度は高校生7名、中学生15名、小学生21名、幼稚園4名、計47名を支援する予定です。学校登録料や授業料、学用品代等、計\$ 8,557.19の必要があります。皆様のご支援により毎年子どもが学校で勉強する機会が与えられていることを心から感謝しています。どうか今年度も子どもが勉強を続けられるように、皆様の暖かいご支援をよろしくお願いいたします。



スモーキーマウンテンで就学支援を受けている子どもたち

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃のご支援に心から感謝申し上げます!3月よりザンビアの大学を含む全ての学校が、コロナ対応によって閉鎖されています。私たちもそれに習い、かつ自主隔離中です。4月12日現在、感染者は一桁、死亡者はふたりで抑えられています。ルサカ孤児院で保護している元ストリートチルドレンは、皆驚くほど協力し合い対応してくれています。この状況下で、子ども達が不平不満を言わずに、仲良く生活してくれている事に感動と、そして尊敬さえ覚えます。このような状況が、むしろ私たちの心をひとつにし、成長させてくれているようです。スラムの学校も閉鎖していますが、全員元気で居てくれている事を確認しています。ですが家では、満足に食事が取れておらず学校に早く戻りたいという子ども達の声の裏に、学校給食を待ち望んでいる姿を見て心が痛みます。また、物価の高騰により、生活が更に困窮している生徒の保護者から、助けを求められる事も増えてきました。状況によっては、食糧の配給等、今後プロジェクトとして立ち上げることを検討しています。それにあたって、皆様のご支援があってこそ可能になりますどうぞよろしくお願い致します。



学校閉鎖前に配布した、沢山の宿題と共に...皆、頑張ろう!

## ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。ブラジルに無事に戻って1カ月たちました。2週間後に外国人の入国制限が出たので、危ないところでした。いつも温度変化でアレルギーの症状が出て、熱や咳が出るのですが、今回は寒い所から35度以上の真夏に帰って大丈夫でした。こちらでは、新型コロナウイルス感染回避の非常事態宣言が早々と出て、スーパーや薬局他の生活必需品以外の商業施設が閉鎖になりました。公共交通機関もストップしていますが、ウイルス検査の数も足りず、アラサトゥーバでは先々週にはゼロであった感染者数が今週には19人になり、2人目の死者が出て、発熱と咳、呼吸困難の症状で亡くなってから検査をしている状況です。医療崩壊を避けるため軽い症状ならば自宅隔離とされ、重症の場合だけ入院が認められるそうです。今までに起こったことのない事態に対応しているため、怪しい謎の検査の詐欺なども起こっているそうです。このような状況ですが、どうぞ皆様のご支援を引き続きよろしくお願いいたします。



サンパウロにて松本スタッフ